

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表
(地域公共交通調査等事業)

令和3年3月31日

九州運輸局

評価対象事業名: 確保維持改善事業(離島航路構造改革補助事業(調査事業))

協議会名	①事業の結果概要	協議会における事業評価結果		地方運輸局等における 二次評価結果	備考
		②事業 実施の 適切性	③計画策定に向けた方針 又は事業の今後の改善点	評価結果	
長崎県離島航路対策協議会	<p>○杓岐市(大島～郷ノ浦航路)</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該航路の現況調査 ・島住民及び島外利用者の意向調査 ・航路診断 ・経営診断 ・課題分析と改善方策の効果検証 ・航路改善計画の策定 <p>【結果概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航路の利用状況、人口推移等の各種統計データ及び現況調査をもとに航路の現況を調査した。 ・島内、島外利用者アンケート調査により、利用状況、改善要望を把握した。 ・航路の安全・安定的な運航を確保し、利用者ニーズに対応するため分科会で検討を行う。 ・今後の分科会での検討を経て、航路改善計画をとりまとめる。 	A	<p>航路の安全・安定的な運航を確保し、持続可能な運営を図るため、本調査事業において抽出された問題点を踏まえた航路改善方策の実施に向けた検討を行い、更なる利便性の向上及び航路収支の改善に努めていく。</p>	<p>・調査事業において、分科会や島民アンケート調査等を通じて日々運航を継続する離島航路の事業運営の実状を地域で共有し、将来に向かって安定的に航路を維持していくために地域が一体となって今後何をなすべきか考え・検討し、合意形成が進められたと確信しています。</p> <p>・航路診断、経営診断等により抽出・把握した課題や問題点、利用者ニーズや要望等をもとに策定された航路改善計画に沿って航路事業者や島民並びに地域や関係機関が一体となって取組を実施し、更なる利便性の向上、航路の収支改善につながることを期待します。</p> <p>・また、分科会等において、航路改善計画に基づく取組の進捗状況の把握や取組効果の検証を定期的に行うなど継続して安定的な航路の維持・確保に努めていきたい。</p>	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表
(地域公共交通調査等事業)

別添2

令和3年3月31日

九州運輸局

評価対象事業名: 確保維持改善事業(離島航路構造改革補助事業(調査事業))

協議会名	①事業の結果概要	協議会における事業評価結果		地方運輸局等における 二次評価結果	備考
		②事業 実施の 適切性	③計画策定に向けた方針 又は事業の今後の改善点	評価結果	
長崎県離島航路対策協議会	<p>○(有)黄島海運(黄島～福江航路)</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黄島～福江航路の現況調査 ・島住民及び島外利用者の意向調査 ・航路診断 ・経営診断 ・課題分析及改善方策の効果検証 ・航路改善計画の策定 <p>運航状況の把握、将来需要予測、収支状況・コスト構造、航路の経営予測、島住民に対するアンケート調査実施。次回の分科会にて航路改善計画のとりまとめを行う。</p>	A	<p>航路の安全・安定的な運航を確保し、持続可能な運営を図るため、本調査事業において抽出された問題点を踏まえた航路改善方策の実施に向けた検討を行い、更なる利便性の向上及び航路収支の改善に努めていく。</p>	<p>・調査事業において、分科会や島民アンケート調査等を通じて日々運航を継続する離島航路の事業運営の実状を地域で共有し、将来に向かって安定的に航路を維持していくために地域が一体となって今後何をなすべきか考え・検討し、合意形成が進められたと確信しています。</p> <p>・航路診断、経営診断等により抽出・把握した課題や問題点、利用者ニーズや要望等をもとに策定された航路改善計画に沿って航路事業者や島民並びに地域や関係機関が一体となって取組を実施し、更なる利便性の向上、航路の収支改善につながることを期待します。</p> <p>・また、分科会等において、航路改善計画に基づく取組の進捗状況の把握や取組効果の検証を定期的に行うなど継続して安定的な航路の維持・確保に努めていたきたい。</p>	
長崎県離島航路対策協議会	<p>○野母商船(株)(長崎～伊王島～高島航路)</p> <p>【事業内容】</p> <p>航路改善にかかる経営診断及び航路診断等に関する調査業務</p> <p>現在就航している「俊寛」の船齢が32年を経過していることから、事業者としては新船を建造したいと考えており再度構造改革補助を受け調査事業を行い、船舶リプレイス等による経営効率化や新たな改善方策を検討し、当該航路の安定的な確保・維持について合意形成を図ることを目的とする。</p>	A	<p>航路の安全・安定的な運航を確保し、持続可能な運営を図るため、本調査事業において抽出された問題点を踏まえた航路改善方策の実施に向けた検討を行い、更なる利便性の向上及び航路収支の改善に努めていく。</p>	<p>・調査事業において、分科会や島民アンケート調査等を通じて日々運航を継続する離島航路の事業運営の実状を地域で共有し、将来に向かって安定的に航路を維持していくために地域が一体となって今後何をなすべきか考え・検討し、合意形成が進められたと確信しています。</p> <p>・航路診断、経営診断等により抽出・把握した課題や問題点、利用者ニーズや要望等をもとに策定された航路改善計画に沿って航路事業者や島民並びに地域や関係機関が一体となって取組を実施し、更なる利便性の向上、航路の収支改善につながることを期待します。</p> <p>・また、分科会等において、航路改善計画に基づく取組の進捗状況の把握や取組効果の検証を定期的に行うなど継続して安定的な航路の維持・確保に努めていたきたい。</p>	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表
(地域公共交通調査等事業)

別添2

令和3年3月31日

九州運輸局

評価対象事業名: 確保維持改善事業(離島航路構造改革補助事業(調査事業))

協議会名	①事業の結果概要	協議会における事業評価結果		地方運輸局等における 二次評価結果	備考
		②事業 実施の 適切性	③計画策定に向けた方針 又は事業の今後の改善点	評価結果	
長崎県離島航路対策協議会	<p>○竹山運輸(有)(度島～平戸航路)</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該航路の現況調査 ・島住民及び島外利用者の意向調査 ・航路診断 ・経営診断 ・課題分析と改善方策の効果検証 ・航路改善計画の策定 <p>・航路改善方策の検討第1回分科会を開催し島内外のアンケートを実施中</p>	A	<p>航路の安全・安定的な運航を確保し、持続可能な運営を図るため、本調査事業において抽出された問題点を踏まえた航路改善方策の実施に向けた検討を行い、更なる利便性の向上及び航路収支の改善に努めていく。</p>	<p>・調査事業において、分科会や島民アンケート調査等を通じて日々運航を継続する離島航路の事業運営の実状を地域で共有し、将来に向かって安定的に航路を維持していくために地域が一体となって今後何をなすべきか考え・検討し、合意形成が進められたと確信しています。</p> <p>・航路診断、経営診断等により抽出・把握した課題や問題点、利用者ニーズや要望等をもとに策定された航路改善計画に沿って航路事業者や島民並びに地域や関係機関が一体となって取組を実施し、更なる利便性の向上、航路の収支改善につながることを期待します。</p> <p>・また、分科会等において、航路改善計画に基づく取組の進捗状況の把握や取組効果の検証を定期的に行うなど継続して安定的な航路の維持・確保に努めていた</p>	
津久見～保戸島航路運営協議会	<p>津久見～保戸島航路における航路改善計画を策定するため下記に取組む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航路診断により航路の問題点や課題を把握し、経営の将来見通しを明らかにする ・将来の欠損拡大、経営破綻を回避するための具体的な運営改善の取組について検討する 	A	<p>・策定した航路改善計画を「令和4年度生活交通確保維持改善計画」に反映させる。</p>	<p>・調査事業において、分科会や島民アンケート調査等を通じて日々運航を継続する離島航路の事業運営の実状を地域で共有し、将来に向かって安定的に航路を維持していくために地域が一体となって今後何をなすべきか考え・検討し、合意形成が進められたと確信しています。</p> <p>・航路診断、経営診断等により抽出・把握した課題や問題点、利用者ニーズや要望等をもとに策定された航路改善計画に沿って航路事業者や島民並びに地域や関係機関が一体となって取組を実施し、更なる利便性の向上、航路の収支改善につながることを期待します。</p> <p>・また、分科会等において、航路改善計画に基づく取組の進捗状況の把握や取組効果の検証を定期的に行うなど継続して安定的な航路の維持・確保に努めていた</p>	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表
(地域公共交通調査等事業)

令和3年3月31日

九州運輸局

評価対象事業名: 確保維持改善事業(離島航路構造改革補助事業(調査事業))

協議会名	①事業の結果概要	協議会における事業評価結果		地方運輸局等における 二次評価結果	備考
		②事業 実施の 適切性	③計画策定に向けた方針 又は事業の今後の改善点	評価結果	
姫島～国見航路運営協議会	<p>姫島村(姫島～国見航路)における航路改善計画を策定するため下記に取組む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航路診断により航路の問題点や課題を把握し、経営の将来見通しを明らかにする ・将来の欠損拡大、経営破綻を回避するための具体的な運営改善の取組について検討する ・令和5年の就航を目指す新船の規模や設計、保有形態や財源等についてシミュレーションを行い最適な導入方法を検討する 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・策定した航路改善計画を「令和4年度生活交通確保維持改善計画」に反映させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・調査事業において、分科会や島民アンケート調査等を通じて日々運航を継続する離島航路の事業運営の実状を地域で共有し、将来に向かって安定的に航路を維持していくために地域が一体となって今後何をなすべきか考え・検討し、合意形成が進められたと確信しています。 ・航路診断、経営診断等により抽出・把握した課題や問題点、利用者ニーズや要望等をもとに策定された航路改善計画に沿って航路事業者や島民並びに地域や関係機関が一体となって取組を実施し、更なる利便性の向上、航路の収支改善につながることを期待します。 ・また、分科会等において、航路改善計画に基づく取組の進捗状況の把握や取組効果の検証を定期的に行うなど継続して安定的な航路の維持・確保に努めていたきたい。 	
延岡市離島航路確保維持改善協議会	<p>島浦～浦城航路(日豊汽船株式会社) 当航路は、島民の生活や基幹産業である漁業の輸送において、必要不可欠な航路であるが、航路利用者数は減少傾向にあり、老朽化に伴う船舶修繕費等は増加傾向にある。 このため、地域及び関係機関と一体となって当該航路の安定的な確保、維持について合意形成を図るとともに、航路改善計画を策定するために、日豊汽船株式会社が調査会社へ調査業務を委託し、現況調査、航路診断、課題分析等を行っているところである。</p>	A	<p>調査事業によって策定した「航路改善計画」の航路改善方策等を反映させた生活交通確保維持改善計画を策定し、航路の維持や安定的な確保に繋げる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・調査事業において、分科会や島民アンケート調査等を通じて日々運航を継続する離島航路の事業運営の実状を地域で共有し、将来に向かって安定的に航路を維持していくために地域が一体となって今後何をなすべきか考え・検討し、合意形成が進められたと確信しています。 ・航路診断、経営診断等により抽出・把握した課題や問題点、利用者ニーズや要望等をもとに策定された航路改善計画に沿って航路事業者や島民並びに地域や関係機関が一体となって取組を実施し、更なる利便性の向上、航路の収支改善につながることを期待します。 ・また、分科会等において、航路改善計画に基づく取組の進捗状況の把握や取組効果の検証を定期的に行うなど継続して安定的な航路の維持・確保に努めていたきたい。 	